

令和4年度第6回育親中学校ブロック協議会 議事録要旨

■日時

令和5年3月14日(火)午後7:00～午後8:10

■会場

育親中学校 1階 視聴覚室

■議事

1 開会

2 令和4年度の取組の報告及び令和5年度のスケジュール案について

3 閉会

■意見交換等発言内容

座長 (教育総務課長)	次第に沿い、令和4年度の取組の報告及び令和5年度のスケジュール案について事務局から説明いただきたい。 <事務局説明> ・資料に基づき令和4年度の取組を振り返り、進捗について、概ね当初スケジュールのとおり進んでいることを確認し、令和5年度のスケジュール案を説明した。
座長	事務局からの説明について、何か質問・意見があればお願いしたい。
委員	令和4年12月議会で議決された予算は、設計費のみで工事費は含まれていないのか。また、その予算規模はどの程度か。
事務局	設計業務に係る費用のみであり、新校舎設計費として約1億4千万円、育親中学校の整備設計費として約250万円を議決いただいた。工事費は設計内容によるので令和6年度の当初予算に計上する予定をしている。
委員	育親学園開校に向けた児童生徒の不安解消のため、学校にスクールカウンセラーを増員するという計画はあるのか。
事務局	これまでから府の予算で一定の配置はされているが、それに加え育親学園開校に向けた取組として計120時間を追加配置できるよう、現在、市の新年度予算に計上し議会に諮っている。

委員	コミュニティスクールを育親学園に取り入れるような考えはあるのか。
事務局	亀岡市では、小学校は、令和5年度からコミュニティスクールを必置することとしている。育親学園は令和6年度の開校時から設置予定であり、内容は令和5年度の検討事項と考えている。
委員	校歌制作の目処はついているのか。
事務局	調整会議で制作者の候補について協議し、その意見を参考に教育委員会において調整を進めている。
委員	校章はどのようなプロセスで決定するのか。
事務局	2月でデザイン案の募集期間が終了した。15点の応募があった。今後は、調整会議の意見も参考にしながら数点に候補を絞り、専門家による修正等を検討・実施した上で教育委員会において最終案を選定・決定していく予定である。
委員	令和5年度以降の育親学園の設計業務や工事によって体育の授業等への影響は生じないか。
事務局	令和5年度は設計業務のみを予定しており、現在のところ、影響は生じないと考えている。令和6年度以降は工事が始まるのでグラウンドを使用できる面積は少なくなるが、安全面には十分に配慮し、教育環境との整合が図れるよう進めていく考えである。
委員	現在の3小学校のグラウンドを使用するなどほかの施設を使う考えはあるか。
事務局	現在のところ、現育親中学校のグラウンドを使うことを考えており、他の場所を使用する予定はない。
委員	前回のブロック協議会で育親学園 PTA 活動の調整について質問したところ、調整会議の教育・学習環境グループのなかで PTA 分科会を設けてもらい検討が始まった。PTA に関することは分科会が中心になって検討していくことで差し支えないか。
事務局	PTA 分科会が中心となって検討していただくものと考えている。検討結果は、調整会議に適宜報告し、また、ブロック協議会にも共有していく流れになると考えている
委員	他の校区から育親学園へ通学することは可能なのか。

事務局	魅力的な学校をつくることで育親学園に通うために移住してくる人が増えることを期待している。東別院小、西別院小、保津小では小規模特認校制度というものを設けているが、この制度によって移住が促進されているわけではないということもあり育親学園を対象とするかは検討が必要であると考えている。西部地域の2つのこども園を卒園する園児は、育親学園に進学することができるよう制度の検討を進めている。
委員	育親学園の自校式給食は、いつスタートするのか。また、児童生徒の通学の安全確保には地域の協力が不可欠であると考えている。
事務局	現在の育親中学校校舎に配膳室は作るが、調理施設の設置までは考えていない。新しく建設する校舎に調理場を設け、令和8年度から自校式給食をスタートできるよう検討している。通学に関しては、これまでから会議の場などで地域としても安全確保に協力していくという言葉をいただいてきており、市教委としても地域の協力は必要不可欠であると考えている。
委員	適正な通学距離・時間について、実状に応じて柔軟に対応してもらいたい。また、育親学園開校後のかめおか児童クラブはどこに設置されるのか。育親学園に設置されるのであれば、迎えが集中する時間帯などの車両の離合などが課題になるのではないか。4月以降はブロック協議会の委員が変わるが初回の会議で振り返りなどは行う予定か。
事務局	通学ルートは、調整会議で保護者や地域住民の意見を聞きながら検討している。他の市立学校とのバランスも考慮しながら決定していきたいと考えている。育親学園のかめおか児童クラブは、現在の3小学校の開設場所での設置を考えている。ただし、小学校の跡地活用との兼ね合いも生じてくるので引き続き検討していく。ブロック協議会委員の引継は、一定それぞれでお願いしたいと考えているが、4月以降の会議では多少経過を振り返りながら開校に向けた協議をお願いしたいと考えている。
委員	調整会議の幹事は、現在、幹事を行っている人の代わりに入った人がそのまま引き継ぐことになるのか。
事務局	新年度のメンバーが決まってから改めて各グループで決めなおすものと考えている。
委員	校区について、制約を設けずに他地域からも入学できるような学校にしてもらいたい。3小学校の跡地活用は、ブロック協議会で検討していくのか、もしくは別の会議を設けるのかのなど考えを聞かせてもらいたい。

事務局	先ほどの説明のとおり、小規模特認校制度を適用するかなどは検討段階であるので意見を聞きながら取り組んでいく考えである。それぞれの小学校は来年の3月までは学校施設であり、しっかりと学ぶ環境を整えていきたいと考えている。そのため、跡地活用を直ちに検討することは控え、当面は、教育環境と現在の育親学園の開校に向け全力を傾けていくことが最優先であると考えている。
委員	令和6年4月から3小学校の跡地の利用はできなくなるのか。
事務局	現在、学校は社会教育団体の利用や災害時の避難場所にもなっているので、教育委員会で一定の維持管理をしていく考えである。自治会等で活用方法の検討を進めていただき御意見をいただくことも必要だと考えているので、今後とも御協力をお願いしたい。
委員	令和5年度の調整会議の人数などはどのようになるのか。
事務局	すでに各団体の代表者に選出・報告の依頼をさせていただいている。今年度同様、3～5名程度で3つのグループに振り分けていただきたい。
座長	意見も出尽くしたようなので以上で本日の会議を終了する。